

マネジメントスクール受講者の声

・「店長の責任と業務」を具体的に学ぶことによって、改めて自分が「分かっているところ」と「分かっているつもりである」ということが確認できました。また、違う会社の店長と交流が出来たことは、刺激もあり、色々な角度から物事を見る目も養うことが出来ました。【31 歳男性・和食店 店長】

・正直どういう研修になるのかと思っていましたが、最後の受講を終えた瞬間、「本当に受講してよかった」と思いました！「外食産業で活躍されている経営者のこれまでの経験」、「店長業務の実務」、「利益を出すまでの数字の過程、原因」等どれも外食産業に携わる者にとって、必要な講義ばかりでした。「学んだことを必ず今後、店舗で生かしていかなければならない」と強く思いました。【32 歳男性・エリアマネージャー】

・講習というと「聞くだけ」をイメージしていましたが、発言の場やグループになって考えて答えを見つけたり、他の会社の「強み」「弱み」を教えてもらったりと「聞いて」「感じて」「考えて」とたくさんのことを学べました。特に「店長の責任の重さとマネジメントを行うにあたっての考え方」「損益分岐点の部下への教え方」「ミーティングの行い方」が、自店に持ち帰ってすぐに実践できる内容で勉強になりました。講師の先生に悩んでいたことを相談させて頂き、スッキリする答えも頂いて、とても気持ちが軽くなりました。【40 歳女性・レストラン店長】

・受講する前は、「特にトラブルなく数字の維持が出来ればいい」と考えていましたが、マネジメントスクールの受講を通じて、「数字を実際に扱って、色々な事例に基づいて計算し、先生が細かく解説して頂いた」ことにより、何をしなければならないかが具体的に分かりました。これからは「正しいデータと方法と計画」を基に仕事に取り組んで参ります。【29 歳女性・店長】

・事務職ですので、店長の立場で考える講義は大変でしたが、逆に色々な店長の方の意見を聞くことが出来たので、大変良かったです。「予算作成における計算方法や損益分岐点の求め方・使い方」「店長の指示の出し方」「お客様は、ただの満足ではリピートしない。『感動』を与えないといけない。その『感動』の事例を教えて頂いた」ことなど、マネジメントスクールで勉強したことを自分の仕事に生かせるように頑張っていきます！【33 歳女性・事務職係長】